

ハードドライブから オールフラッシュに 切り替える5つの理由



回転式ディスクの従来型ストレージ アーキテクチャでビジネス アプリケーションを実行している場合、お客様には新たな課題が立ちはだかっているかもしれません。御社のIT担当者は、パフォーマンス要件の異なる新しいアプリケーションのために、絶えずパフォーマンスを調整していませんか？内外の脅威から会社のデータを守るのが大変ではありませんか？オンプレミスのインフラをパブリック クラウドにつなぐ必要がありますか？現在使用しているストレージ システムの保証は期間切れが近づいていませんか？ご利用のストレージ ベンダーの将来計画に不安はありませんか？

このいずれかが当てはまる場合は、ハードドライブからオールフラッシュ ストレージへの切り替えを検討すべきです。それには5つの理由があります。これは、ディスク並みの価格で購入できるオールフラッシュ ストレージ、AFF C190ストレージ システムをネットアップが発表した理由でもあります。

✓ 妥協知らずのパフォーマンス

大企業並みの予算やリソースのない企業でも、ITインフラに求めるニーズは大企業と何ら変わりません。NetApp® AFF C190なら、トレードオフは不要です。重複排除と圧縮によってストレージ効率を最大限に高め、NetApp Snapshot™ コピーでデータを保護します。パフォーマンスへの影響はありません。さらに、事業規模が拡大したときは、システムを停止しなくてもミッドレンジのAFF Aシリーズ システムへ簡単に移行できます。ネットアップはロックインとは無縁のベンダーです。

✓ インフラへの不安を解消

エンドユーザは、ビジネス クリティカルなデータへのノンストップ アクセスを求めています。計画外停止などの中断によってビジネスに影響を与えることは許されません。NetApp AFF C190は、組み込みのデータ保護、同期レプリケーション、暗号化などの機能を提供し、企業と顧客のデータの安全を守り、アクセスできる状態を保ちます。

✓ 1つのシステムであらゆるワークロードに対応

リソースが限られていても、期待に応えることが必要です。しかも簡単に。NetApp AFF C190なら、ブロックベースのビジネス アプリケーションを運用する場合でも、ファイル サービスを提供する場合でも、管理者が覚えなければならないシステムは1つだけです。C190は、サポートするプロトコルやワークロードに関係なく、管理機能の操作方法は同じです。すべての機能を搭載したリーズナブルな価格のシステムには、データの管理、保護、セキュリティ対策に必要なすべてのソフトウェアが含まれています。

✓ コスト削減が可能に

NetApp AFF C190でインフラを最新化することで、有形無形のコスト メリットがあります。従来型ストレージをC190に統合すると、必要なシステムが少なくなり、消費電力と冷却コストが大幅に削減されます。さらに、管理するシステムが少なくなるため、ITチームは時間に余裕が生まれ、付加価値の高い他のプロジェクトに取り組めるようになります。

✓ 将来への対応を保証

ベンダーの次の動向が読めないうちに、インフラを旧式化させるわけにはいきません。NetApp AFF C190は、データセンターに最新のデータ管理プラットフォームをもたらすだけでなく、クラウドを考慮して設計された製品です。コールドデータをクラウドに階層化する、クラウドをバックアップに使用する、フラッシュとクラウドにわたって管理を統合するなど、どのような用途でも、ネットアップは他社よりも幅広いクラウド接続性を提供します。現在の設備投資は、将来への対応を確保するための投資へ。

詳細情報

詳しい情報は、[C190のページ](#)にアクセスして製品ビデオをご覧ください。また、無料のオールフラッシュ ストレージの評価ガイドをダウンロードしてください。